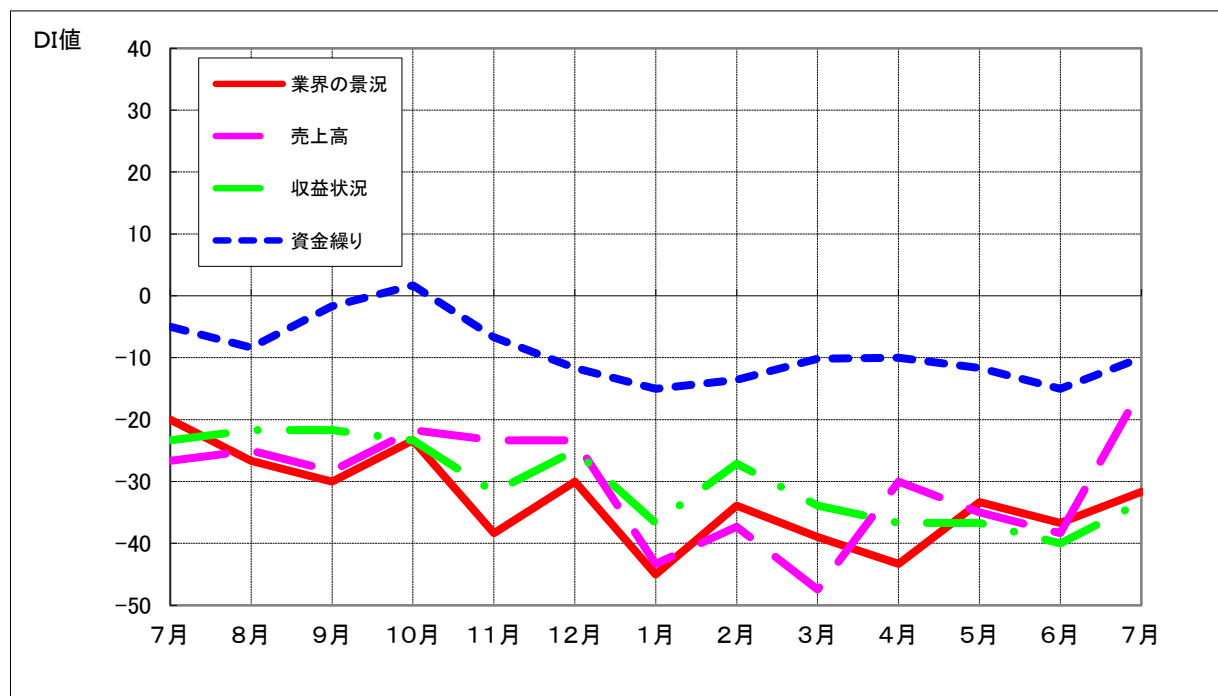


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成26年7月～平成27年7月

単位:ポイント



	H26						H27						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
業界の景況	-20.0	-26.7	-30.0	-23.3	-38.3	-30.0	-45.0	-33.9	-39.0	-43.3	-33.3	-36.7	-31.7
売上高	-26.7	-25.0	-28.3	-21.7	-23.3	-23.3	-43.3	-37.3	-47.5	-30.0	-35.0	-38.3	-15.0
収益状況	-23.3	-21.7	-21.7	-23.3	-31.7	-25.0	-36.7	-27.1	-33.9	-36.7	-36.7	-40.0	-33.3
資金繰り	-5.0	-8.3	-1.7	1.7	-6.7	-11.7	-15.0	-13.6	-10.2	-10.0	-11.7	-15.0	-10.0

○7月のDI値は、前月と比べ、全項目が改善した。「業界の景況」・「資金繰り」DI値は5ポイント、「売上高」DI値は23.3ポイント、「収益状況」DI値は6.7ポイント改善した。前年同月と比べると、3項目が悪化し、1項目が改善した。「業界の景況」DI値は11.7ポイント、「収益状況」DI値は10ポイント、「資金繰り」DI値は5ポイント悪化したが、「売上高」DI値は11.7ポイント改善した。

7月は、昨年より暑さが厳しく洋生菓子の売上げが若干減少との声や暑さのためか商店街に人通りが一層少ない様子といった季節的な要因を指摘する声寄せられたほか、組合員合計では売上高は増加しているが、良い組合員とそうでない組合員との格差が見られるといった、組合員間の格差を指摘する声なども寄せられた。前月比では上記項目DI値が全て改善しており、特に売上高DI値は大幅に改善がみられるものの、情報連絡員の報告によれば業種毎の景況に温度差が見受けられるため、今後の推移に留意する必要がある。

○組合の特記事項からは、製造業では、鉄骨製造業から、県内物件の動きは相変わらず鈍い状況が続いているものの、H・Mグレードの組合員を中心に当面の山積みは確保されているため焦りは感じられないとの報告が、電気機械器具製造業からは、組合員合計では売上高は増加しているが、良い組合員とそうでない組合員との格差が見られるとの報告が出ている。非製造業では、商店街から、暑さのためか商店街には人通りが一層少ない様子との報告や、毎年恒例の夏休みの小学生を対象としたイベントは大好評で満員御礼だったとの報告が出ている。